

令和7年度 県立高校指定校事業（令和7年度指定）単年度計画書

学校名	相模田名 高等学校（ <u>全・定・通</u> ）	校長名	黒川裕樹										
指定名	教育課程研究開発校（シチズンシップ教育）	年度	令和7年度										
研究主題	Team TANA for SAGAMI TANA Development Goals をテーマに社会的・職業的自立に向けたキャリア教育を推進し、自らの選択に自信と責任を持てる生徒、コンフィデンツチューデントを育成する。												
本年度の研究内容	<p>(1) 本年度の目標 これまでの研究の中心である全教科型シチズンシップ教育検証授業を継続するとともに、地域連携活動事業を整理し、精査しながら活動を活性化させる。総合的な探究の時間では、「地域探究」へと転換し、地域連携活動と関連付けた探究活動をおこなう。また、それぞれの学年での成長目標を明確にし、数値で見える化するための指標 SAGAMI TANA Development Goals を設定し、効果を測定する。</p> <p>(2) 目標実現のための具体的な手立て</p> <p>1 SAGAMI TANA Development Goals の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 効果測定シート 30 項目を学年ごとの成長目標（Development Goals）として整理、再構築する。 検証授業後や活動に参加した生徒に対し、アンケート形式で回答することにより事前・事後の変化を見取る。 <p>2 全教科型シチズンシップ教育検証授業の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通の考え方のもとで授業を構成できるよう共通の研究シートをプラッシュアップする。 効果測定シートの各学年の成長目標に合わせた授業となるよう授業改善を図る。 <p>3 地域連携活動をキャリア教育の一環としてのシチズンシップ教育とらえ、活動を活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの地域連携活動から継続するもの、発展させるもの、新規導入するものを整理する。 (例) 中学校との交流事業であるタナリンピックを、地域住民、福祉施設利用者に対象を拡大し、パラスポーツ大会を実施する。 地域連携活動の新規受入れ先を開拓する。 <p>4 「総合的な探究の時間」における探究活動の転換</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで「総合的な探究の時間」でおこなわれてきた「キャリア探究」を、キャリア教育の一環としての「地域探究」へと転換を図る。地域連携活動との関連を図りながら内容を構築していく。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象</th> <th>効果測定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検証授業</td> <td>全学年</td> <td>SDGs 指標/授業評価</td> </tr> <tr> <td>地域連携活動</td> <td>部活動・委員会中心</td> <td>SDGs 指標</td> </tr> <tr> <td>地域探究</td> <td>1学年・2学年</td> <td>SDGs 指標/授業評価</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 成果の検証方法及び取組指標</p> <p>◆検証方法</p> <p>効果測定シート 30 項目を学年ごとの成長目標（Development Goals）として整理、再構築する。活動に参加した生徒に対し、アンケート形式で回答することにより事前・事後の変化を見取る。</p> <p>○ 1学年 「思考・課題発見型」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が住んでいる地域の問題（例えば、少子高齢問題）について関心を持ち、解決に向けて考えたことがある。 <p>○ 2学年 「経験+課題解決型」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の住む地域で社会貢献やボランティア活動に参加したことがある。 社会問題（例：少子高齢問題、教育の格差など）に対して、自分にはできることがある。 <p>○ 3学年 「発展型」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の将来のキャリアを選ぶ際に、興味や適性だけでなく、社会状況も重要な要素である。 		対象	効果測定	検証授業	全学年	SDGs 指標/授業評価	地域連携活動	部活動・委員会中心	SDGs 指標	地域探究	1学年・2学年	SDGs 指標/授業評価
	対象	効果測定											
検証授業	全学年	SDGs 指標/授業評価											
地域連携活動	部活動・委員会中心	SDGs 指標											
地域探究	1学年・2学年	SDGs 指標/授業評価											

◆取組指標

※令和7年度について、目標値を記載してください。

授業評価アンケート

単元（内容のまとめ）の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考えたりする場面がある。

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. かなり当てはまる	25 %	%	%
3. ほぼ当てはまる	70 %	%	%
2. あまりあてはまらない	5 %	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0 %	%	%

授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. かなり当てはまる	25 %	%	%
3. ほぼ当てはまる	70 %	%	%
2. あまりあてはまらない	5 %	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0 %	%	%

魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート

高校生活において、課題の発見と解決に向けて主体的に考えたり、発表しあうなどの協動的な学習活動を行うことによって、中学生の時よりも思考力・判断力・表現力を高めたりすることができていると思いますか

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. そう思う	40 %	%	%
3. どちらかといえばそう思う	55 %	%	%
2. どちらかといえば満足していない	5 %	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0 %	%	%

その他
特記事項